農村型地域運営組織

農村RMOセミナー

集落と連携しながら
地域でできることを増やす、
これから実践できる
地域づくりのノウハウを
学べるセミナー

地域のこれからを、まずは話し合うことから。
農地や暮らし、地域の活動を続けていくために、一つの集落だけで抱え込まず、隣の集落と一緒にできることを考えてみませんか。
実践事例や対話を通して、地域で話し合いを始めるきっかけや、連携の進め方を学ぶセミナーです。

農村RMOとは?

- 農村RMOは、複数の集落などが連携し、農地の保全、地域資源の活用、暮らしを支える活動に取り組む仕組みです。
今ある地域の活動を大切にしながら、一つの集落だけでは難しくなってきたことを、地域の関係者で話し合い、協力して進めていきます。

農地の保全
地域資源の活用
暮らしを支える活動

2026年 参加費｜参加無料

12月5日(土)

開催時間:13:00～17:00

実施場所
あきた芸術劇場ミルハス 小ホールB
秋田県秋田市千秋明徳町2−52
※他イベントで駐車場が満車になりやすいので注意してください。

定　員 **50名程度**
申込締切 **12月2日(水)**
開催形式 **会場開催**

当日のプログラム

12:40	受付・当日資料配布
13:00	開会・趣旨説明
13:05	秋田県農山村振興課 挨拶
13:10	農村RMOについて(制度説明)
13:20	基調講演「続ける×「集落で連携すること」
14:20	事例紹介「農村RMOをつくって、その後どうなったか」
14:50	休憩(10分)
15:00	クロストーク 「地域が動き出すために必要なもの」
15:45	質疑応答
16:00	ポスターセッション× 交流会(各地域の活動紹介のポスター)
17:00	次年度に向けた案内・閉会

主催:秋田県農山村振興課　規格・運営:株式会社ロンド

登壇者

※内容・時間は変更となる場合があります。

セミナー

阿部典子さん
特定非営利活動法人
みんなの集落研究所
首席研究員 兼 CTO
2013年、みんなの集落研究所を設立。岡山県の中山間地域を中心に、住民主体の地域づくりに伴走。

事例登壇

境田洋春さん
一般社団法人いであい 代表理事
奥州市伊手地域における農村RMO活用の絵師、合理形成、役割分担、地域交通・旧小学校活用、制度活用後の自立自走について紹介。

ファシリテーター

伊藤智久さん
明星大学 経営学部 教授
東京大学大学院修了後、野村総合研究所で経営コンサルに従事。滋賀大学ビジネスイノベーションスクールを設立・運営。現在は明星大学教授として研究・教育や起業支援や地方創生に取り組む。

参加申し込みはこちら
専用申込フォームからお申し込みください。

こんな方におすすめです


市町村職員
地域支援進め方を学びたい


地域のリーダー・自治会集落関係者
地域で話し合いを始めたい


農業者・農薬団体地
農地や担い手の課題を地域全体で考えたい


地域づくり団体
他地域と交流したい取引に繋げたい


福祉・生活支援関係者
暮らしの課題を地域でつなげたい


中間支援組織・関係機関
伴奏や合意形成の考え方を共有したい